



ICSR バルク統計

- [マニュアルの変更履歴](#) (1 ページ)
- [機能説明](#) (1 ページ)
- [ICSR バルク統計スキーマの設定](#) (1 ページ)
- [バルク統計](#) (2 ページ)

マニュアルの変更履歴



(注) リリース 21.24 よりも前に導入された機能については、詳細な改訂履歴は示していません。

改訂の詳細	リリース
初版	21.24 より前

機能説明

この機能により、ユーザープレーンでの ICSR バルク統計スキーマがサポートされます。

ICSR バルク統計スキーマの設定

ユーザープレーンでいくつかの ICSR スキーマを設定するための設定例を以下に示します。

```
configure
  bulkstats collection collection_detail
  bulkstats mode mode_name
  sample interval interval_value
  file file_number
  icsr schema icsr_schema format "ICSR:
switchover-number:%switchover-number% switchover-time:%switchover-time%,
```

```
switchover-reason:%switchover-reason%"
end
```

show CLI

ICSR スキーマのバルク統計データを取得するための show コマンド CLI を次に示します。

- **Show bulk stats data** : 最大 4 つのファイルについて、統計情報の収集スキームに含まれている基準を表示します。「収集されたバルク統計データの表示」を参照してください。
- **bulk force gather** : バルク統計データを表示します。
- **show bulkstats schemas** : 収集および送信統計情報を含む統計情報を収集するために使用されるスキームを表示します。「設定の確認」を参照してください。
- **show bulkstats variables** : スキーマ形式に組み込み可能なスキーマタイプ別に、使用可能な bulkstats 変数 (%variable%) を表示します。
- **show configuration bulkstats brief** : グローバル範囲でバルク統計設定を表示し、サーバー設定を表示します。スキーマの設定は表示されません。

バルク統計

ユーザープレーンで次の CLI を実行して、ICSR スキーマで使用可能なカウンタを確認します。

```
show bulkstats variables icshr
```

次の表に、ユーザープレーンでサポートされる ICSR カウンタの詳細を示します。

表 1: UP に適用される ICSR カウンタ

ICSR カウンタ	説明
switchover-number	前回シャースがリブートされて以降のスイッチオーバーの識別番号
switchover-time	スイッチオーバー開始時のタイムスタンプ
switchover-reason	スイッチオーバーの理由（手動および BGP の失敗、認証プロンプの失敗など）
switchover-duration	スイッチオーバーの完了までにかかった時間
total-num-act-calls-swo-time	スイッチオーバー時のアクティブコールの合計数
total-num-lost-calls-swo-time	スイッチオーバーが原因で失われたデータセッションの合計数
audit_number	前回システムがリブートされて以降に実行された最近の監査の識別番号

ICSR カウンタ	説明
audit_chassis_state	監査が実行されたシャーシの状態（アクティブ/スタンバイ）
audit_start_time	監査開始時のタイムスタンプ
ext-audit-sync-start-time	スタンバイシャーシでの外部監査同期の開始時刻
ready-for-switchover-time	次のスイッチオーバーに向けた準備完了時のスタンバイシャーシのタイムスタンプ
audit_duration	監査の完了までにかかった時間
audit_reason	監査の理由
total_audit_active_sessions	監査中に検出されたアクティブセッションの合計数
total_audit_new_sessions	監査中に検出された新しいセッションの合計数
total_audit_stale_sessions	監査中に検出された古いセッションの合計数
total_audit_inactive_sessions	監査中に検出された非アクティブセッションの合計数
total_sessmgr	シャーシ上のセッションマネージャ インスタンスの合計数
total_sessmgr_active_connected	アクティブ接続状態のセッションマネージャの合計数
total_sessmgr_standby_connected	スタンバイ接続状態のセッションマネージャ インスタンスの合計数
total_sessmgr_pending_connected	保留接続状態のセッションマネージャ インスタンスの合計数
total_sess_crr_count	現在の既存コールリカバリレコード（CRR）の合計数
total_sess_crr_pre_installed	現在プレインストールされている既存の CRR の合計数
total-num-act-sessions-swo-time	スイッチオーバーイベント中に検出された、完全に接続されたセッションの合計数
total-num-lost-sessions-swo-time	スイッチオーバーイベント中に失われた、完全に接続されたセッションの合計数
critical-flush-duration	クリティカルフラッシュの完了までにかかった時間
total-num-checkpoint-fc-flush	スイッチオーバー中にフラッシュされたフルチェックポイントの合計数
total-num-checkpoint-critical-mc-flush	スイッチオーバー中にフラッシュされた重要なマイクロチェックポイントの合計数
total-num-checkpoint-mc-flush	スイッチオーバー中にフラッシュされたマイクロチェックポイントの合計数

ICSR カウンタ	説明
total_first_fc_during_critical_flush	クリティカルフラッシュ中に検出されたフルチェックポイントの合計数
total-num-first-fc-never-sent	スイッチオーバー中に一度も送信されなかった最初のフルチェックポイントの合計数
total-num-critical-fc-not-sent	スイッチオーバー中に送信されなかったクリティカルなフルチェックポイントの合計数
checkpoints-never-sent	送信されなかった SRP チェックポイントの合計数
checkpoints-send-failed	失敗した送信済み SRP チェックポイントの合計数

翻訳について

このドキュメントは、米国シスコ発行ドキュメントの参考和訳です。リンク情報につきましては、日本語版掲載時点で、英語版にアップデートがあり、リンク先のページが移動/変更されている場合がありますことをご了承ください。あくまでも参考和訳となりますので、正式な内容については米国サイトのドキュメントを参照ください。